

平成 21 年度

近畿圏整備計画の実施
に関する状況

平成 22 年 10 月
国土交通省国土計画局

この文書は、近畿圏整備法（昭和 38 年法律第 129 号）第 17 条の 3 の規定に基づき、近畿圏整備計画の実施に関する状況について公表を行うものである。

近畿圏とは…

近畿圏整備法においては、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県及び和歌山県の区域を一体とした広域を「近畿圏」としている。

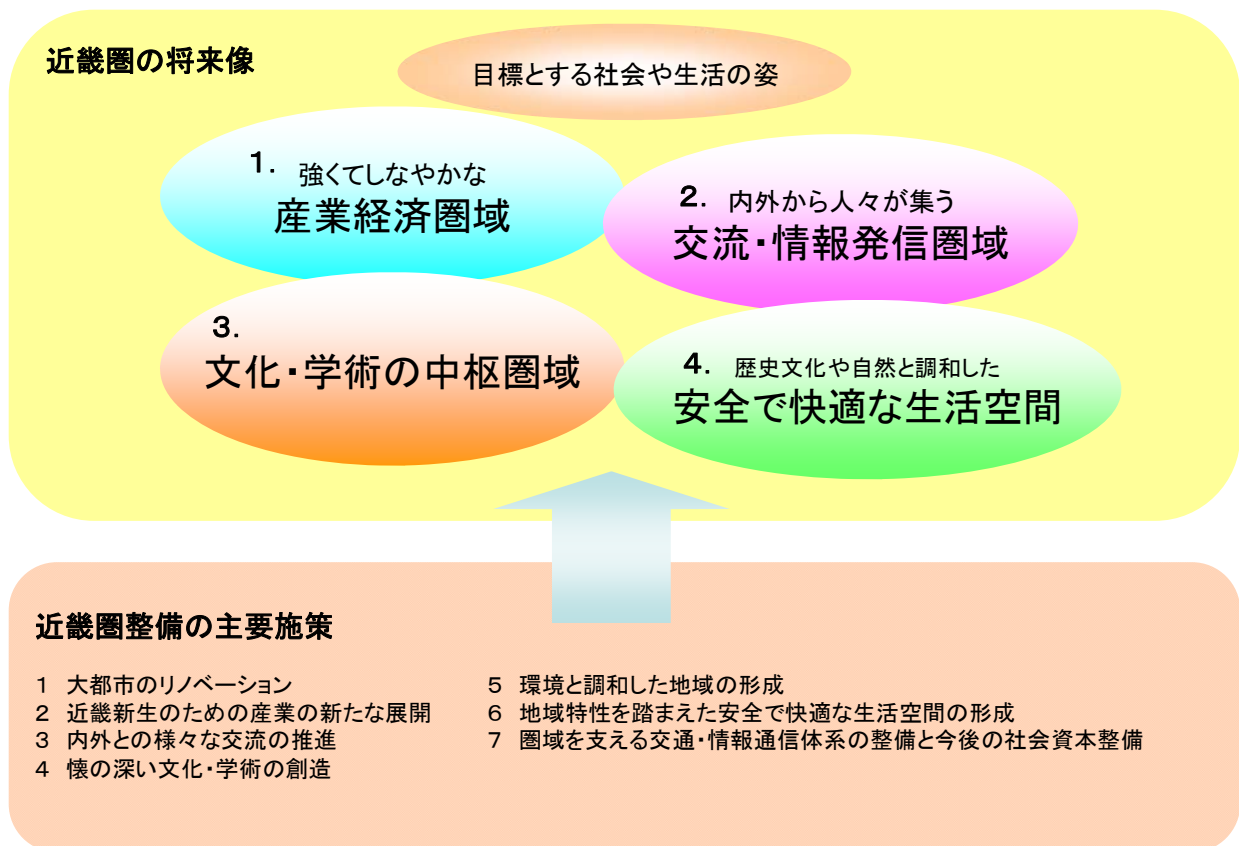
I 近畿圏整備計画

近畿圏整備計画（第5次）は、首都圏と並ぶわが国の経済、文化等の中心としてふさわしい近畿圏の建設とその秩序ある発展を図ることを目的とする近畿圏整備法（昭和38年法律第129号）に基づき、平成12年3月に策定された。

この計画の対象区域は、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県及び和歌山県であり、計画の期間は、おおむね15箇年間である。

また、この計画は長期的かつ総合的な視点から今後の近畿圏整備の方向を示すものであり、民間の諸活動に対しては誘導的役割を果たすものであり、関係行政機関及び関係地方公共団体に対しては、近畿圏の整備に関する諸計画及び諸施策の指針となるものである。

近畿圏整備計画(第5次)(平成12年3月)の概要

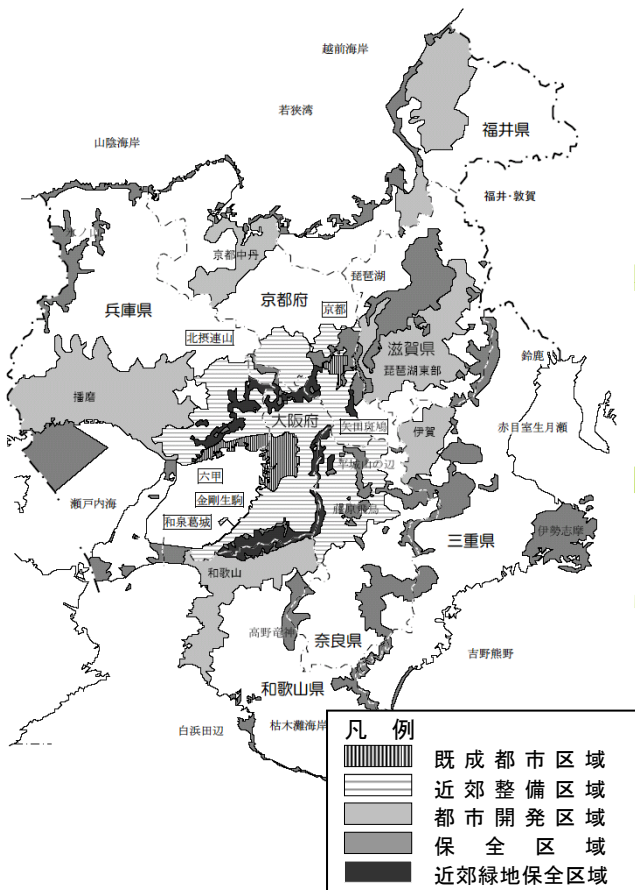


【近畿圏の政策区域】

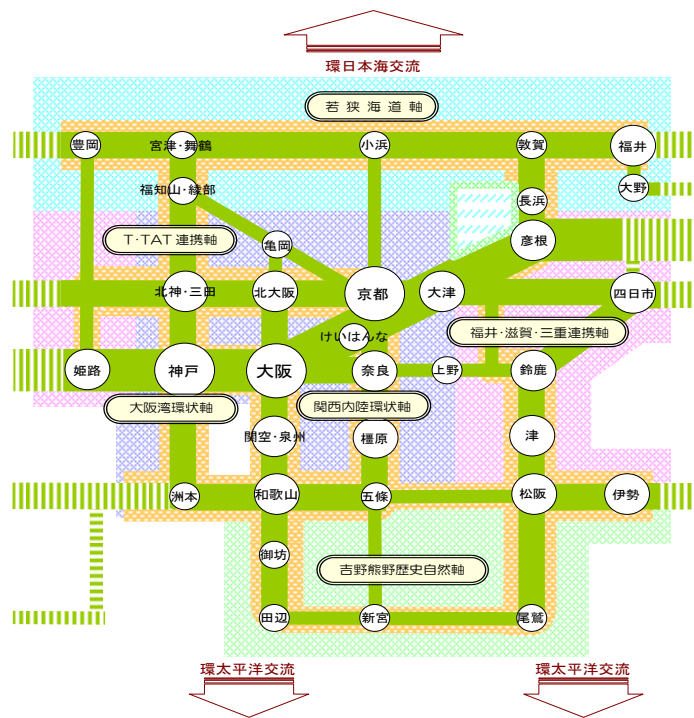
近畿圏整備法においては、近畿圏の建設とその秩序ある発展を図るため、「既成都市区域」、「近郊整備区域」、「都市開発区域」、「保全区域」といった政策区域を定めている（図表1）。

近畿圏は、高次都市機能、産業、文化、学術研究、自然等の個性を持つ都市・地域が圏域内に散在している。近畿圏整備計画（第5次）では、これらを「多核格子構造」でつなぎ、圏域全体にわたるネットワーク化により各都市・各地域の諸機能の圏域全体での共有・一体化を図ることにより、近畿圏全体の人々の生活と産業の活力の創出、再活性化を戦略としている（図表2）。

図表1 近畿圏の政策区域図



図表2 目指すべき圏域構造：多核格子構造



資料：近畿圏整備計画（第5次）より

Ⅱ 平成 21 年度における計画の実施状況

1. 強くてしなやかな産業経済圏域の形成

近畿圏整備計画において近畿圏が目標とする 4 つの将来像ごとに、計画の実施状況を概観する。

(目標)

『近畿圏は、京阪神の高次都市機能の充実と連携による競争力の強化、高度な産業技術、学術研究の蓄積等をいかした新産業創出や既存産業の高度化を図る。これによって、情報中枢性や起業力の低下等の諸課題を克服するとともに、今後の地域間競争や世界経済の激動に耐え、柔軟に対応し、人々に経済的な豊かさをもたらすことのできる「強さ」と「しなやかさ」を持った「産業経済圏域」の形成を目指す。また、これを通じて我が国全体の経済の活性化にも大きく寄与する。』

(状況)

鉱工業生産指数は、2008 年 9 月の世界的な金融危機の影響により大幅に低下したが、2009 年に入り増加してきている（図表 3）。一方、近畿圏における新産業分野であるバイオ等医薬関連産業の出荷額は、着実に増加しているが、情報通信機器産業の出荷額においては 3 年ぶりに減少に転じた（図表 4）。さらに、国際特許出願件数については、3 年連続で増加している（図表 5）。

(トピックス)

平成 22 年 3 月 20 日、第二京阪道路が全線開通した。これにより国道 1 号など周辺道路の混雑緩和が図られるとともに大阪・京都間における産業・物流・観光の交通軸として、大きな役割が期待されている。

また、平成 22 年 3 月 25 日には滋賀県栗東市の新幹線新駅跡地等で企業立地促進法に基づく地域産業活性化計画が国に同意され、産業の集積による地域活力再生が見込まれている。



第二京阪道路開通

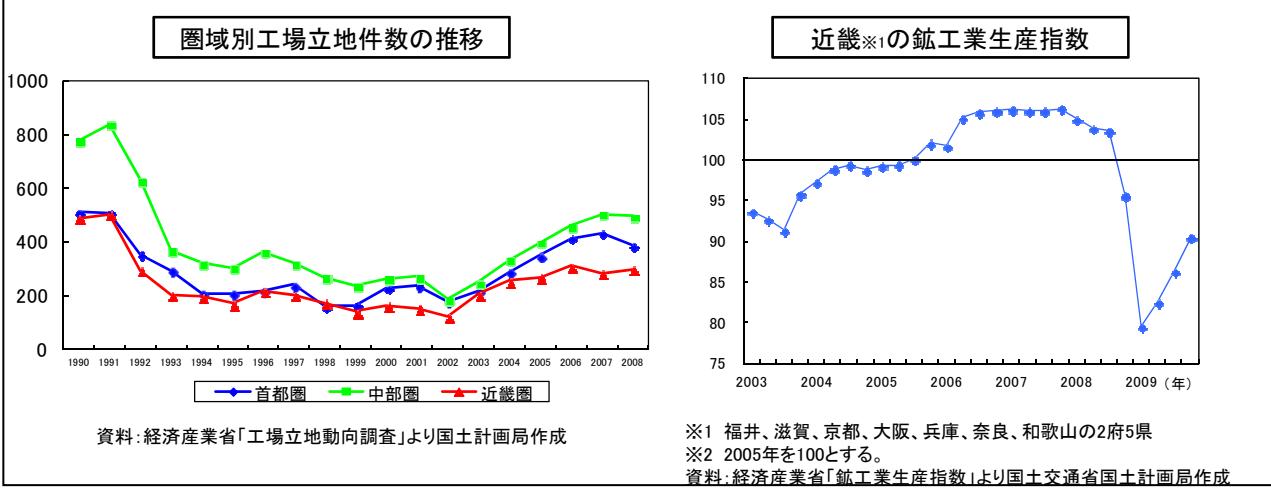
提供：近畿地方整備局



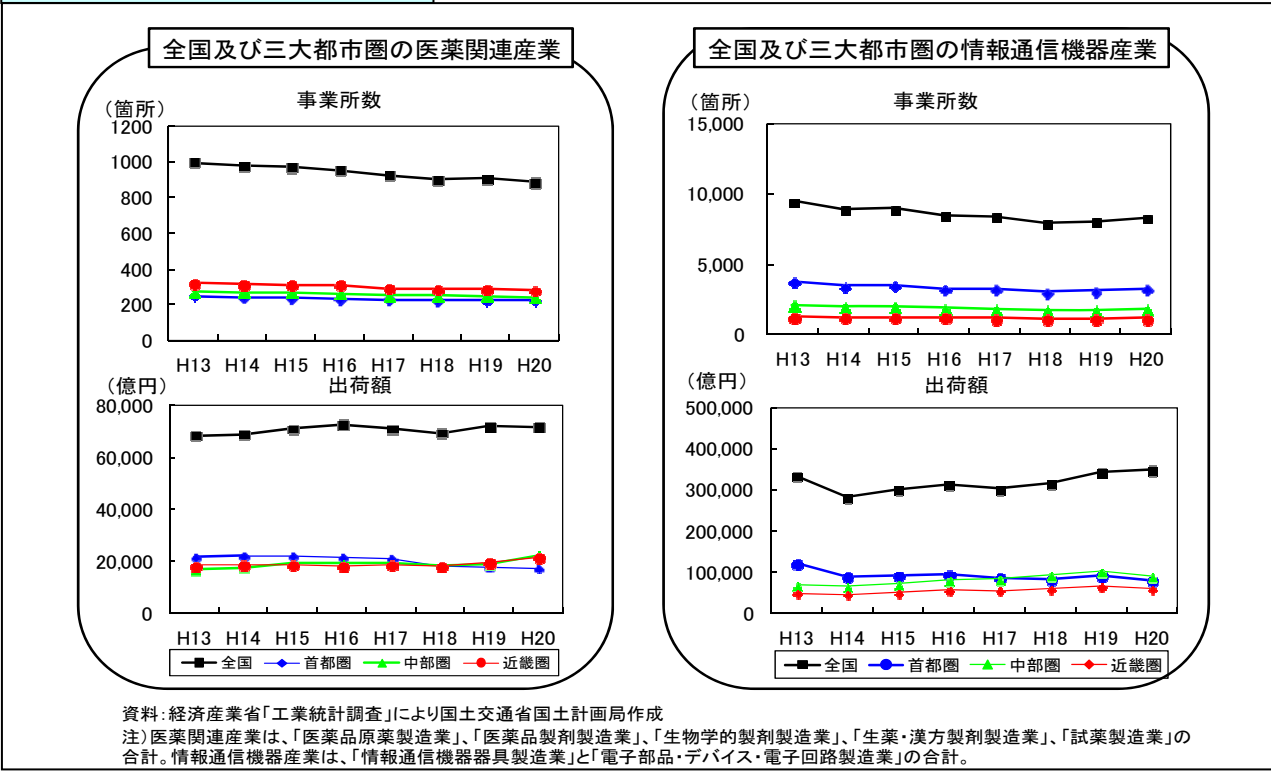
新幹線新駅跡地に立地予定の
(株)リチウムエナジージャパン栗東工場

提供：滋賀県

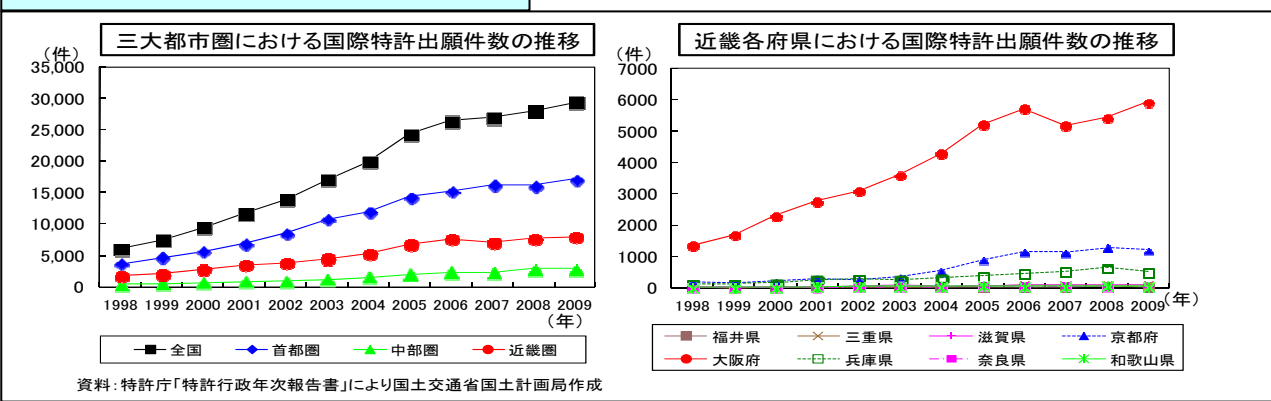
図表3 工場立地・鉱工業生産指数の状況



図表4 新産業成長の状況



図表5 国際特許出願件数の状況



2. 内外から人々が集う交流・情報発信圏域の形成

(目標)

『近畿圏は、多様で個性的な資源をいかし、圏域が一体となって国内や世界に向けて積極的に情報発信するとともに、個人と個人・地域が会う集客交流、国際交流を推進する。これによって海外や国内の多くの人々が訪れ、にぎやかで活気にあふれる「交流・情報発信圏域」の形成を目指す。また、我が国における世界との交流の中心の一つとしての役割を担う。』

(状況)

関西国際空港においては、近年、外国人入国者数及び日本人出国者数の減少が見られるものの、依然としていずれも全国の約2割を占めており、我が国における主要なゲートウェイの一つとしての機能を担っている（図表6）。

国際会議の開催件数をみると、京都府や兵庫県が減少する中、大阪府において、平成19年度の落ち込みから回復し全体としては増加するなど、国際交流の拠点としての進展がみられる（図表7）。

(トピックス)

平成21年8月22日から10月12日まで、「水の都・大阪」を内外に発信する「水都大阪2009」が開催された。船による川巡りとまちあるきを組み合わせたイベントなど数々のプロジェクトが実施され、目標の100万人を上回る190万人の来場に賑わった。

また、大阪駅北地区においては、関西の交流・情報発信の中核拠点にふさわしい機能集積と水と緑を活かした風格ある都市空間形成を目指した整備が進められており、大阪、関西活性化の起爆剤として期待されている。



水都大阪2009の開催

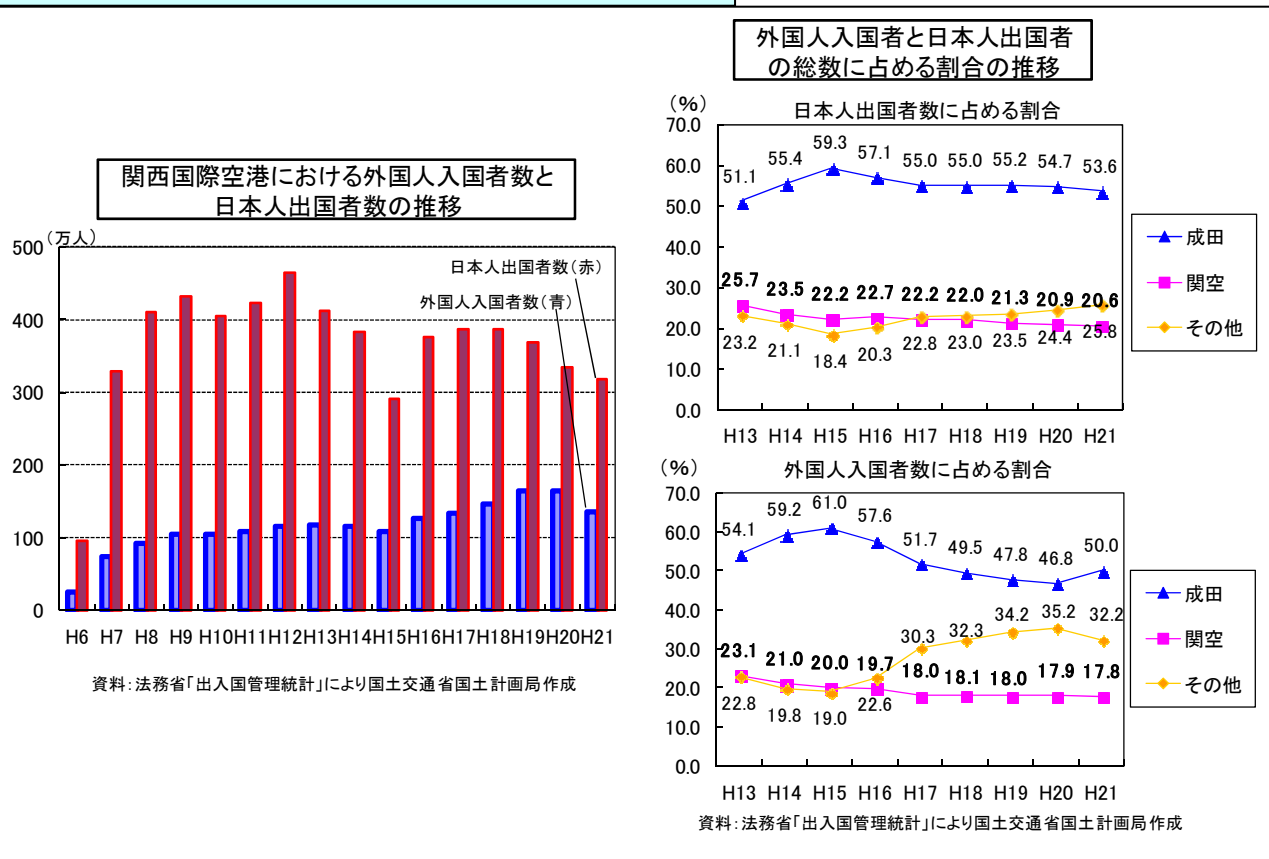
提供：大阪市



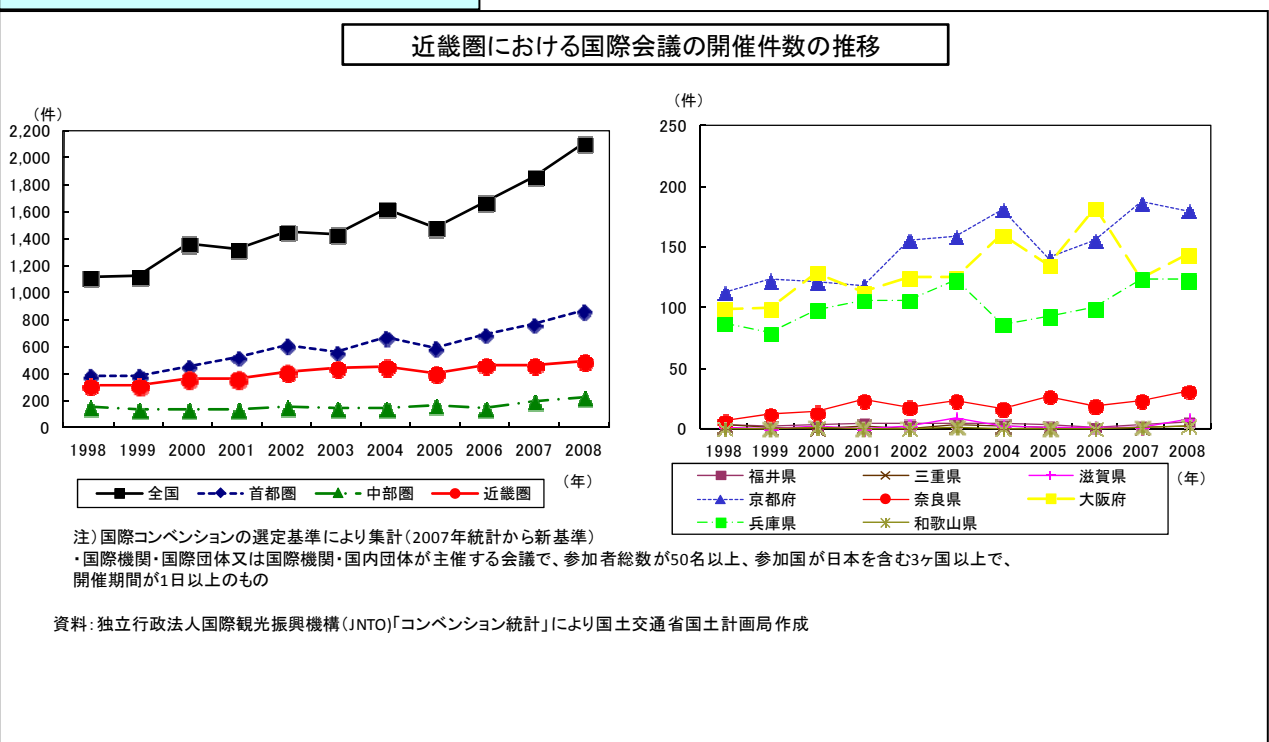
大阪駅北地区の整備

提供：近畿地方整備局

図表6 外国人入国者数・日本人出国者数の状況



図表7 国際会議件数の状況



3. 文化・学術の中核圏域の形成

(目標)

『近畿圏は、学術研究資源をいかし新たな学術研究を推進するとともに、世界的な価値を有する文化財を始めとする歴史文化遺産を適切に保全・再生する。これによって、歴史文化の香りと学術の創造性にあふれ、人々に心の豊かさをもたらすことのできる「文化・学術の中核圏域」の形成を目指す。さらに、我が国において、新たな学術研究を先駆けて創造する役割や歴史文化の教育の場を提供し、さらには将来へと継承する役割を担う。』

(状況)

関西文化学術研究都市をはじめ研究所の立地件数は、1996年以降、毎年、増加している。(図表8)。

また、近畿圏は文化財等の歴史的資源を数多く有しており、我が国随一の貴重な歴史文化資産の蓄積を誇っている(図表8)。

さらに、近畿圏では、総じて大学進学率が高く、大学数については、ここ数年横ばいとなっている(図表9)。

(トピックス)

平成22年1月1日、「平城遷都1300年祭」が開幕した。多くの人々が来場し、平城京等の歴史的・文化的意義を再認識するとともに、これを契機として、将来の国際的な歴史文化観光拠点としての発展が期待されている。

また、平成21年6月12日、大阪、兵庫地域の産学官が共同して取り組んでいる「関西バイオメディカルクラスター拠点」構想が採択された。人材育成・基礎研究から商業化・事業化までの活動を産学官連携で行うことにより、世界トップクラスのバイオメディカル拠点となることを目指している。



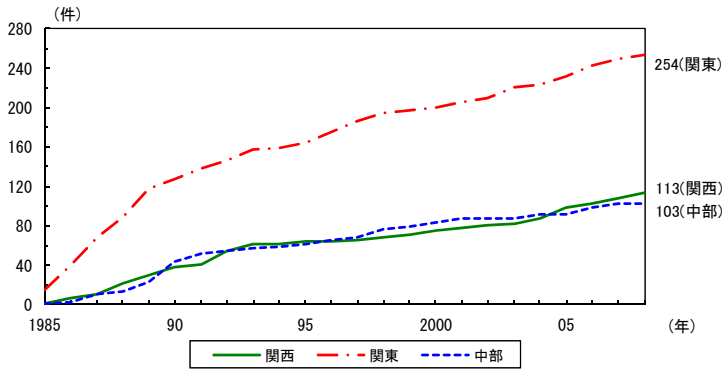
平城宮跡第一次大極殿
提供：奈良市



再生医療に強みがある
発生・再生科学総合研究センター
提供：(独)理化学研究所

図表8 研究所の集積、豊富な文化財等歴史的資源の状況

研究所立地件数の累計推移



関西…福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
 関東…茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
 中部…長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

※調査対象：製造業、電気業、ガス業、減供給業に係る分野の研究所を建設する
 目的をもって、1,000㎡以上の用地(埋立予定地も含む)取得(借地含む)されたもの

資料：経済産業省「工場立地動向調査結果集計表」

ユネスコ世界遺産登録件数

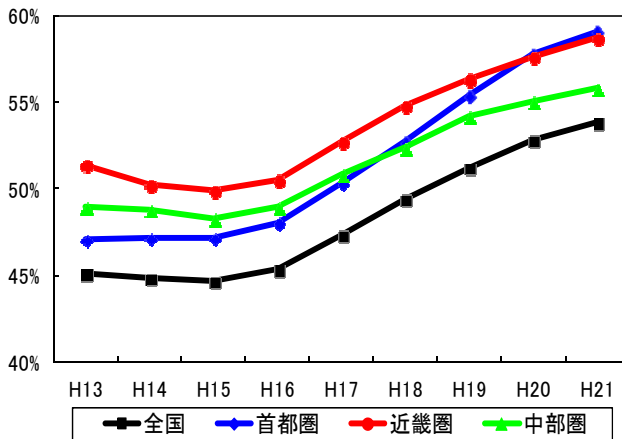
名称	登録年
1 法隆寺地域の仏教建造物	1993年
2 姫路城	1993年
3 屋久島	1993年
4 白神山地	1993年
5 古都京都の文化財	1994年
6 白川郷・五箇山の合掌造り集落	1995年
7 原爆ドーム	1996年
8 厳島神社	1996年
9 古都奈良の文化財	1998年
10 日光の社寺	1999年
11 琉球王国のグスク及び関連遺産群	2000年
12 紀伊山地の霊場と参詣道	2004年
13 知床	2005年
14 石見銀山遺跡とその文化的景観	2007年

(近畿圏)

資料：(社)日本ユネスコ協会連盟ホームページより国土交通省作成

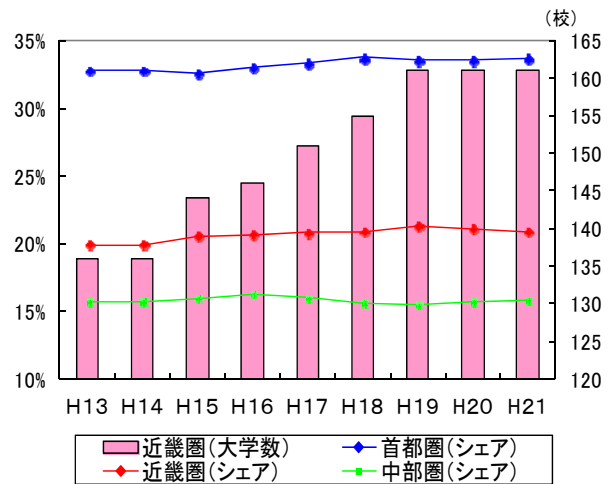
図表9 大学進学率と大学数の状況

圏域別大学進学率の推移



資料：文部科学省「学校基本調査」より国土交通省国土計画局作成

圏域別大学数の全国シェアと近畿圏の大学数



4. 歴史文化や自然と調和した安全で快適な生活空間の形成

(目標)

『近畿圏は、歴史的風土、文化、自然と調和し安全で良好な居住環境を形成するとともに、自然の適切な保全と再生を図る。これによって歴史、自然が日常生活に溶け込み、「安全で快適な生活空間」の形成を目指す。』

(状況)

近畿圏における住宅の広さは、改善してきているが、全国平均を下回っている。また、通勤・通学等のピーク時の混雑率は、三大都市圏の中で最も低く、平成20年の混雑率が130%となるなど、毎年、混雑緩和が図られてきており、快適さが取り戻されつつある(図表10)。

琵琶湖では、南湖を中心にCOD(化学的酸素要求量)が依然として高く、汚染改善を進めるなど、引き続き総合的な保全のための取組を進める必要が見受けられる(図表11)。

(トピックス)

平成21年11月19日、京都市が申請した歴史まちづくり法(地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律)に基づく歴史的風致維持向上計画が認定された。この計画には、上七軒歌舞練場をはじめとする8件の歴史的風致形成建造物の保存修理などが位置付けられている。

平成21年4月、堺市では「環境モデル都市行動計画」を策定し、環境先進型コンビナートの形成や低炭素型エネルギー生産拠点の構築など先導的な低炭素化に向けた取組を展開することにより、低炭素都市「クールシティ・堺」の実現を目指している。



上七軒歌舞練場

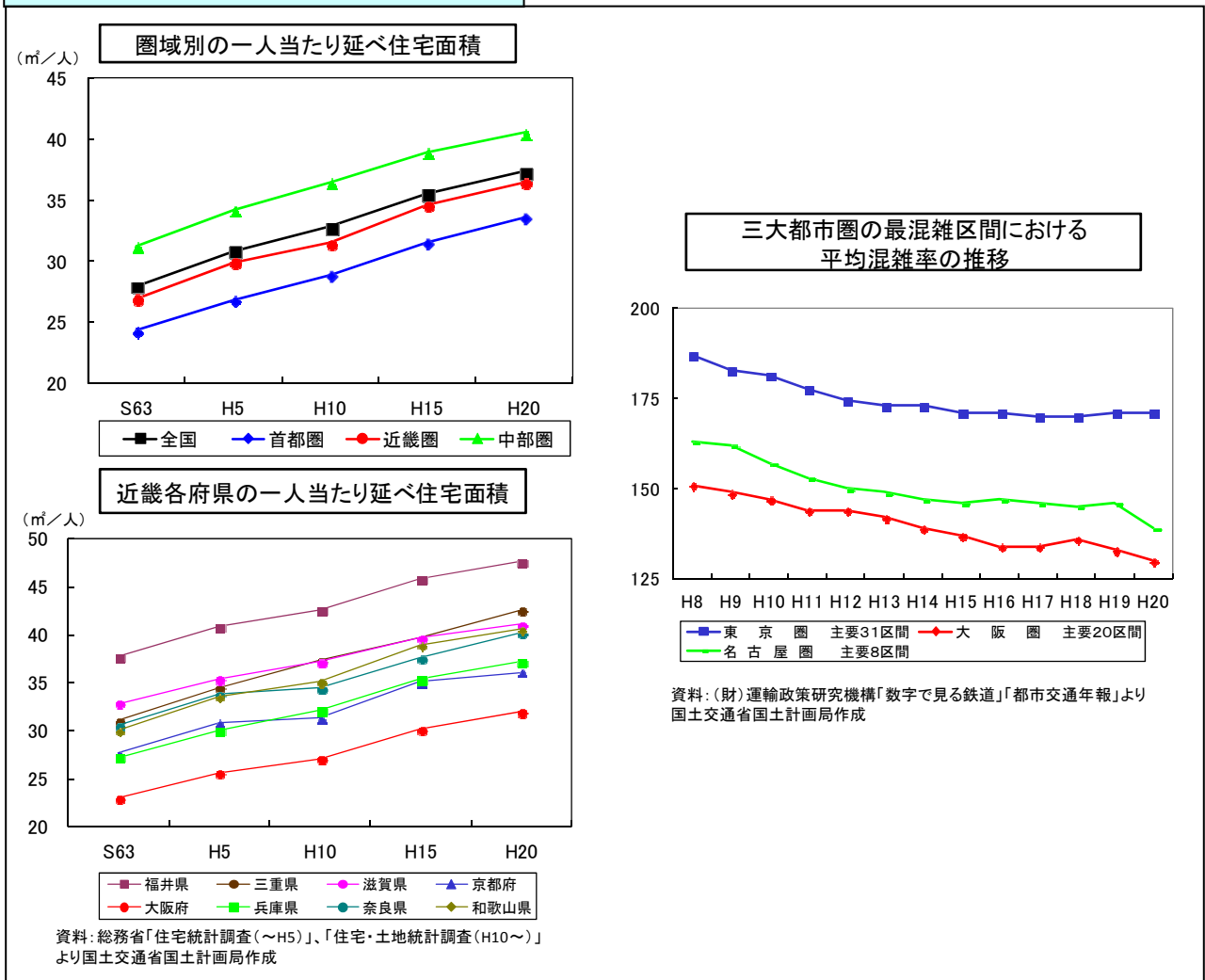
提供：京都市



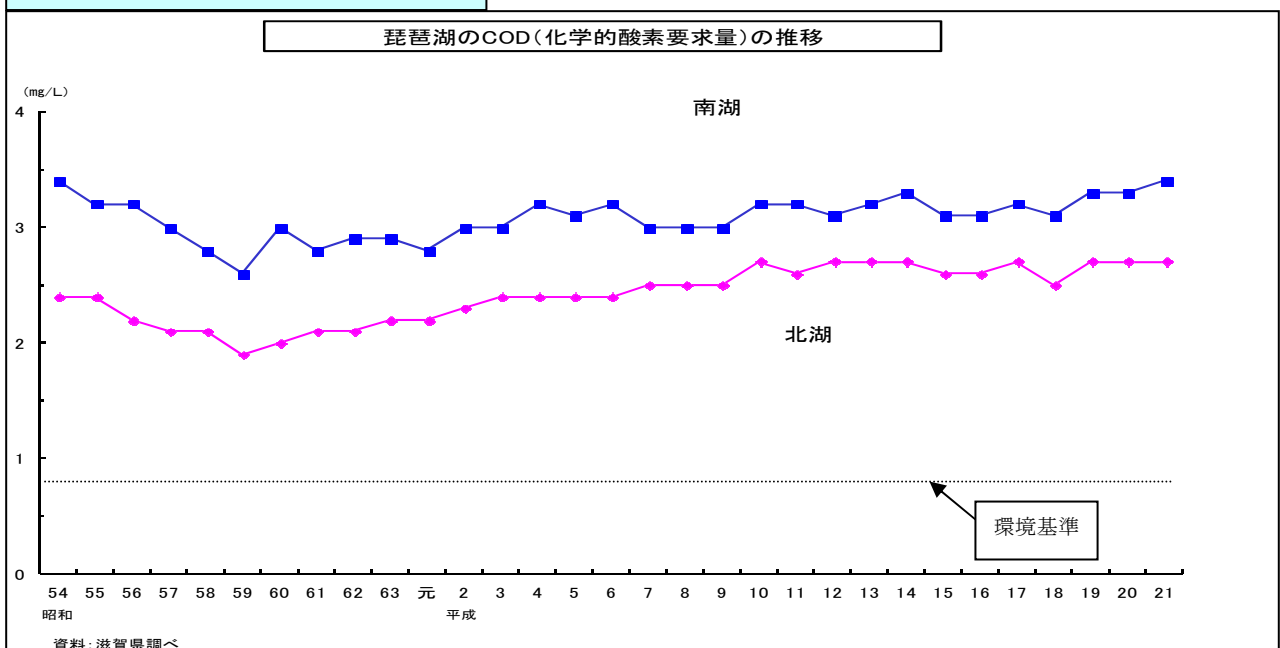
低炭素都市実現に向けた
「堺浜臨海部地区」の整備

提供：堺市

図表10 居住環境・通勤環境の状況



図表11 琵琶湖の水質の状況



資 料 編

(近畿圏整備に係る参考図)

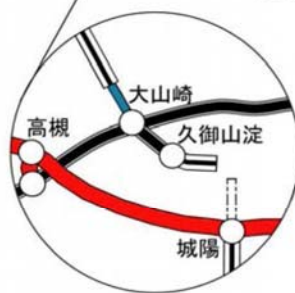
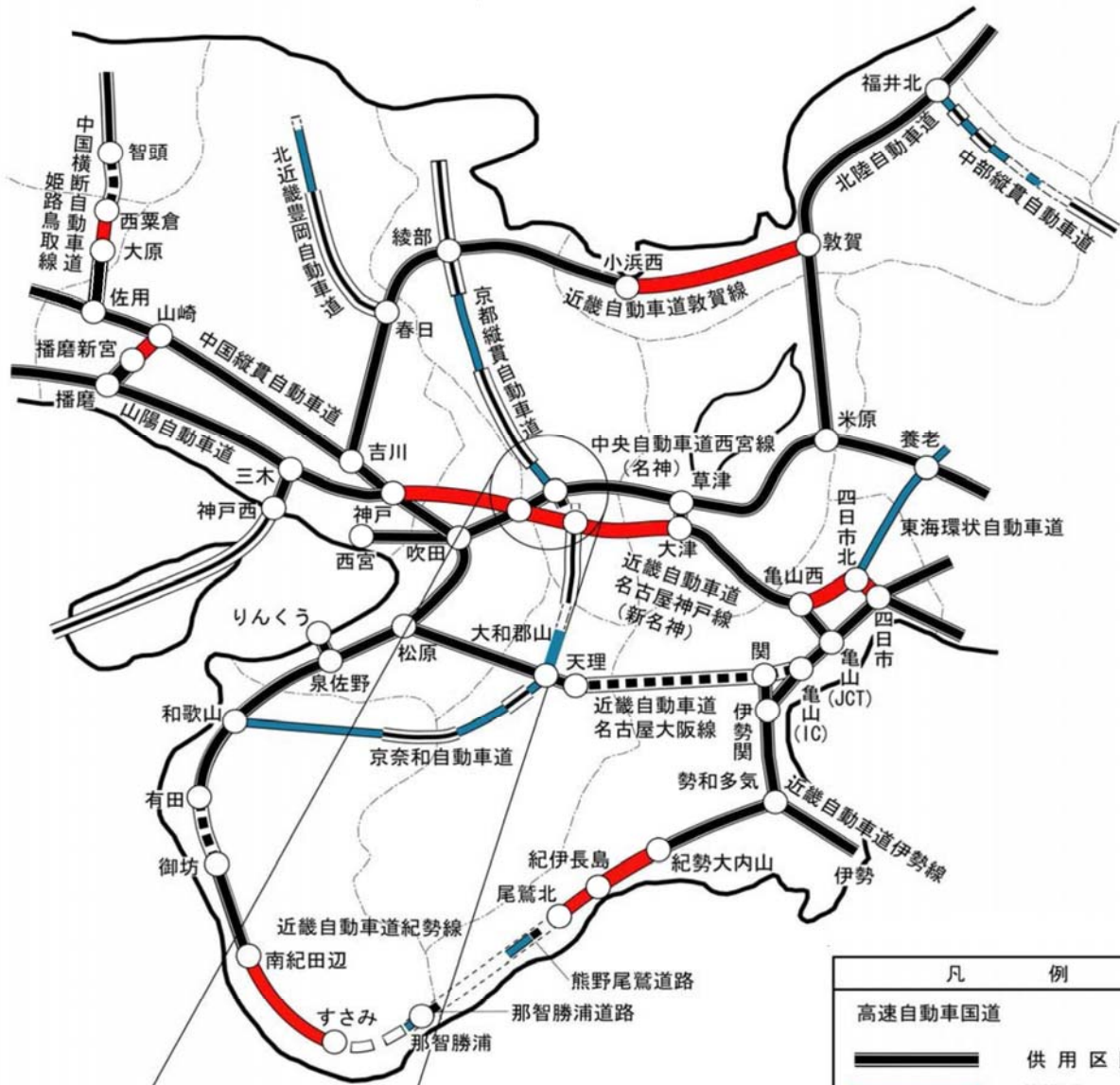
近畿圏における社会資本整備の状況

平成22年3月末現在



1 道路の整備

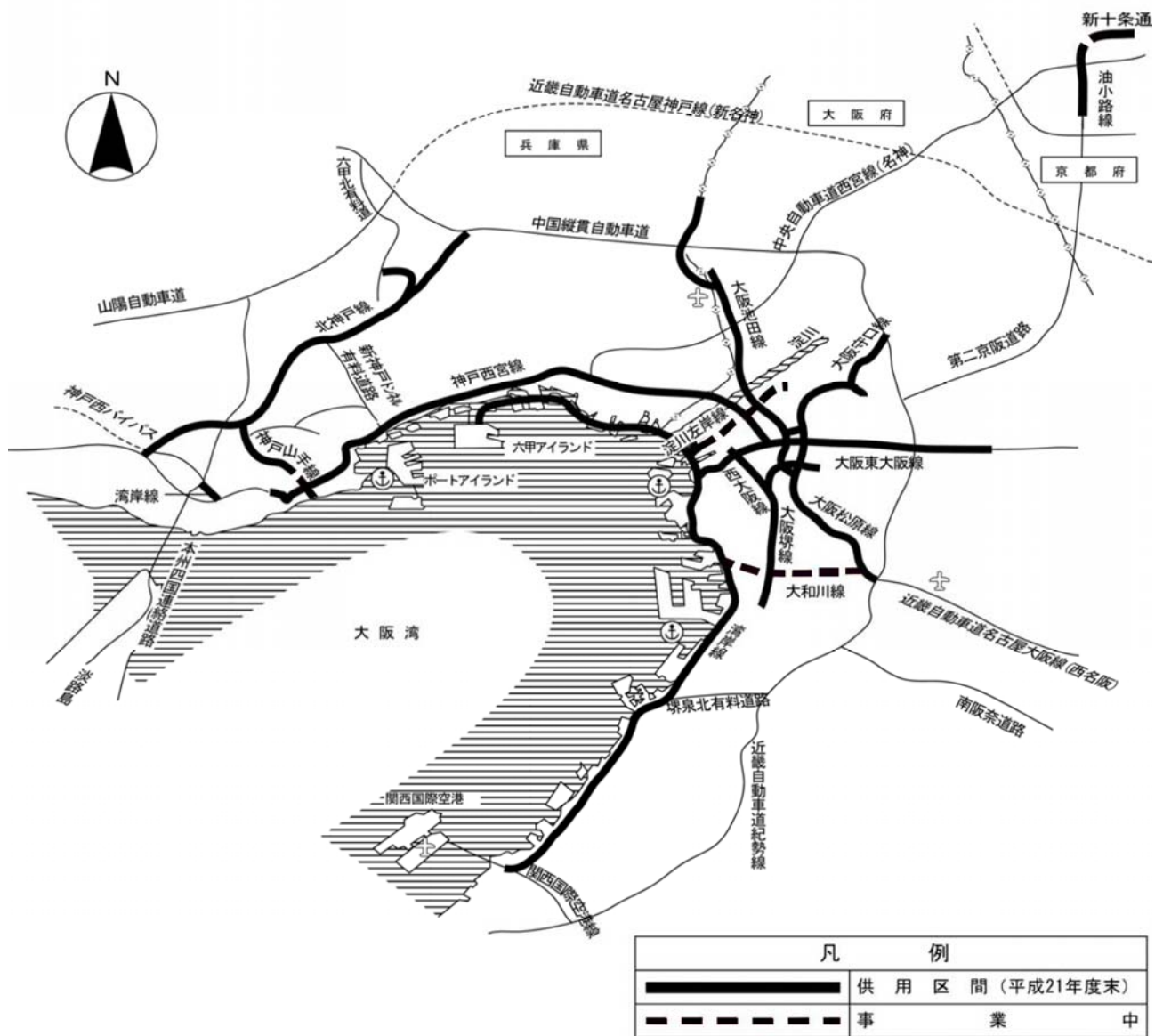
(1) 高規格幹線道路



凡 例	
高速自動車国道	
	供用区間
	整備計画区間
	基本計画区間
	予定路線区間
一般国道自動車専用道路	
	供用区間
	事業中
	計画中
高速自動車国道に並行する自専道	
	供用区間
	事業中

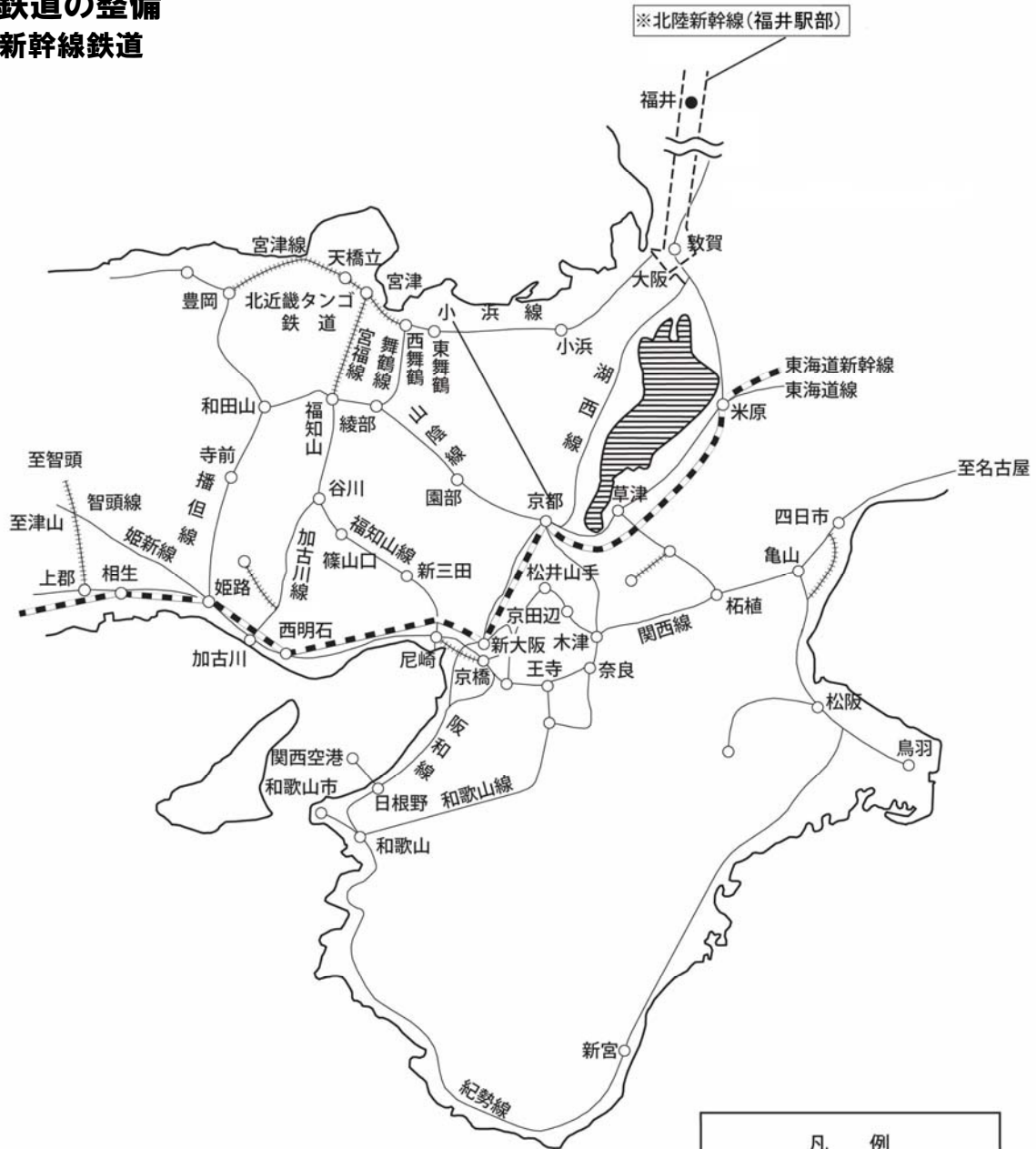
※ 平成21年度末時点。
 ※ 整備中のIC及びJCT名は仮称。
 ※ 事業中には着工準備中を含む。

(2)都市高速道路(阪神高速道路)



2 鉄道の整備

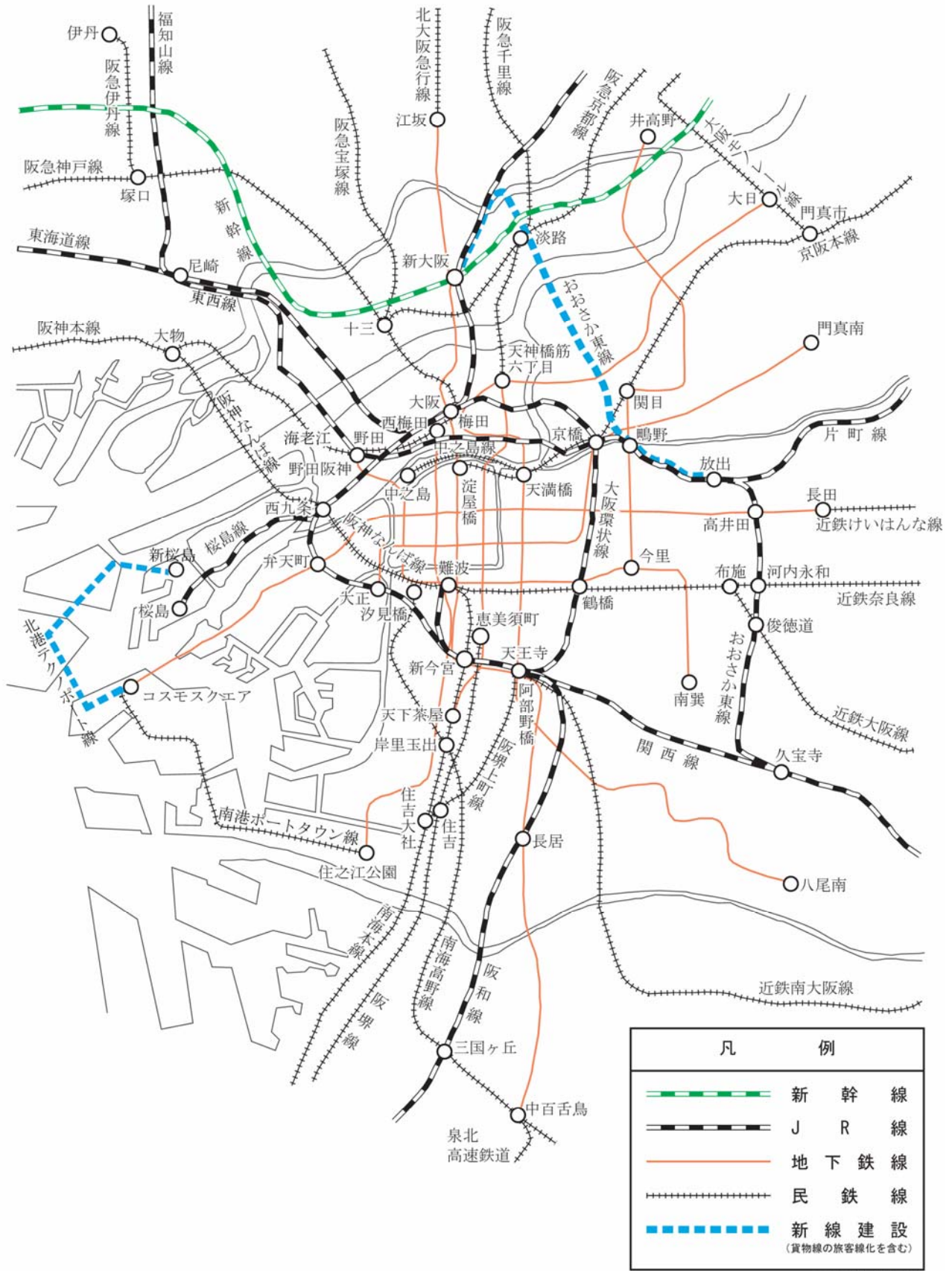
(1) 新幹線鉄道



凡 例	
-----	北 陸 新 幹 線
- . - . - .	東 海 道 山 陽 新 幹 線
————	J R 在 来 線
+++++	民 鉄 線

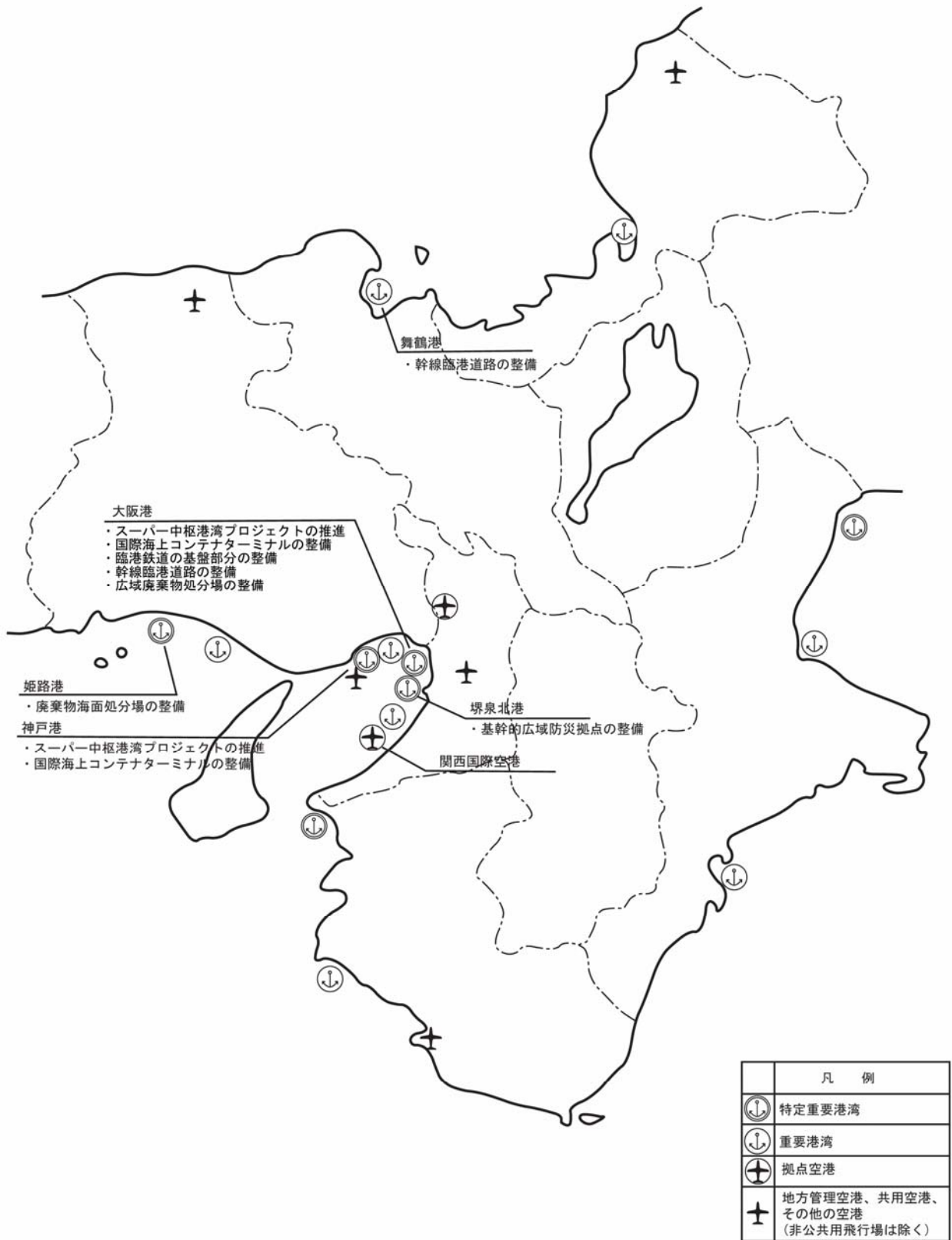
H21年度末時点

(2)在来線鉄道等(大阪周辺)

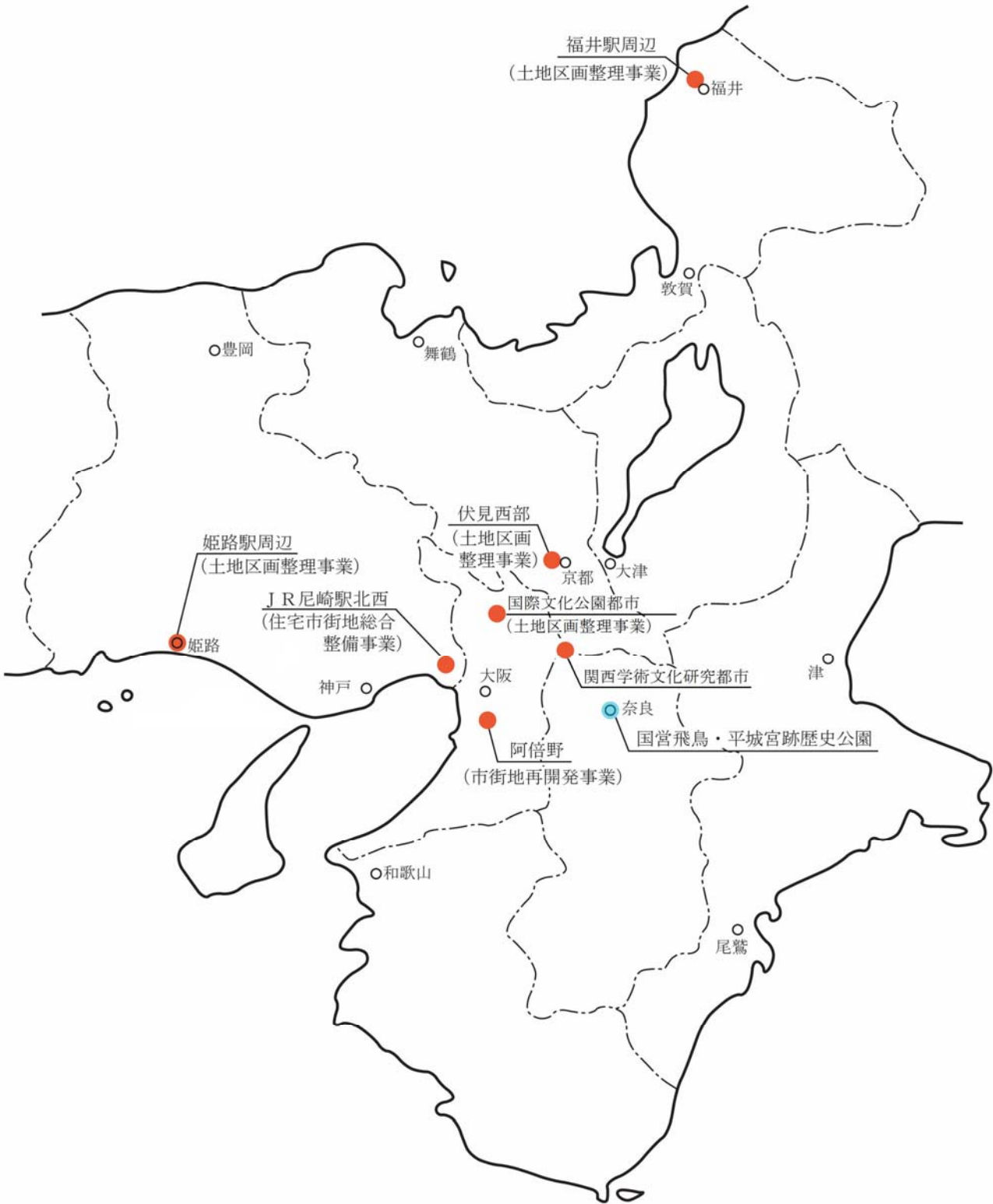


平成21年度末時点

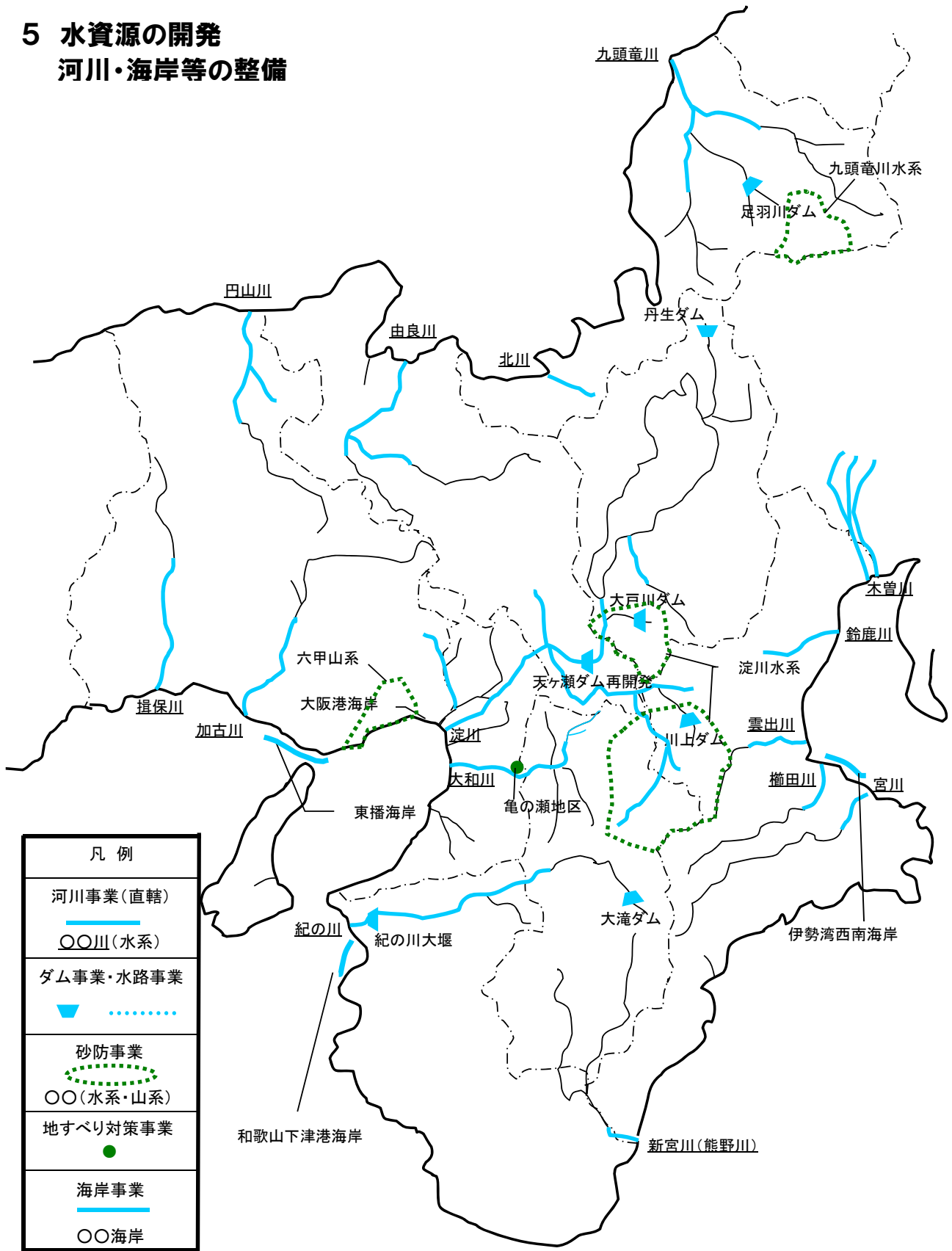
3 港湾・空港の整備



4 住宅・市街地・都市公園の整備



5 水資源の開発 河川・海岸等の整備



凡例	
河川事業(直轄)	—— (Blue line)
〇〇川(水系)	〇〇 (Green dashed line)
ダム事業・水路事業	▲ (Blue triangle) (Blue dotted line)
砂防事業	〇〇 (Green dashed line)
地すべり対策事業	● (Green dot)
海岸事業	—— (Blue line)
〇〇海岸	〇〇 (Black outline)